

拡大観察コントローラー MAJ-570

【禁忌・禁止】

** 適用対象（患者）

本製品は心臓への適用ができないため、心臓の観察や処置を目的とした手技には使用しないこと。また、以下の事項を厳守すること。[感電により患者の心臓機能に心室細動などの重大な影響を及ぼす危険がある。]

- 本製品に接続された内視鏡は、心臓とその近傍には絶対に接触させないこと。
- 本製品に接続された内視鏡は、心臓とその近傍に接触している処置具または、ほかの内視鏡などには絶対に接触させないこと。

*使用方法

本製品は、防爆構造になっていないため以下の場所に本製品を設置して使用しないこと。[爆発や火災を起こすおそれがある。]

- 酸素濃度の高いところ
- 笑気ガス（N₂O）のような酸化物質の雰囲気の中
- 可燃性の麻酔ガスを使っているところ

【形状・構造及び原理等】

*構造・構成ユニット

1.構成

本製品は以下のものから構成される。

- ・ 拡大観察コントローラー MAJ-570

2.各部の名称

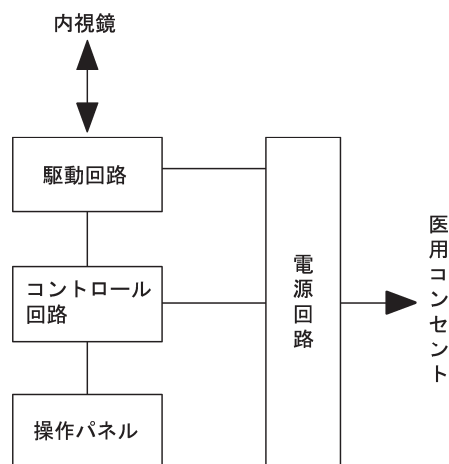


**3.仕様

	項目	仕様
電源	電圧	100—120V 交流
	電圧変動	±10%以内
	定格周波数	50/60Hz
	周波数変動	±1Hz 以内
	定格入力	0.5A
観察	スピードモード	ズーム速度：5 段階
	ステップモード	拡大倍率：5 段階
医用電気機器 による製品の 分類	電撃に対する保護 の形式	クラス I
	装着部の電撃に対 する保護の程度	BF 形装着部
	防爆の程度	可燃性雰囲気中での使用禁止
大きさ	標準寸法 (突起含まず)	幅 135×高さ 170× 奥行 349mm
	最大寸法	幅 140×高さ 180× 奥行 369mm
	質量	5kg

4.構造

ブロック図



作動・動作原理

内視鏡挿入部先端内部に搭載された変倍レンズの枠に、積層圧電アクチュエーターの先端を取り付けてある。この積層圧電アクチュエーターに拡大観察コントローラーから全波整流パルス電圧を印加することによって、積層圧電アクチュエータに周期的な衝撃力が発生する。この衝撃力を利用して、変倍レンズを前後方向（光軸方向）に移動させ内視鏡画像を拡大、広角にする。また、拡大観察コントローラーの駆動パルス出力（パルス比率と通電量）によってズーム速度またはズーム移動量を可変する。

*【使用目的又は効果】

使用目的

本品は、当社指定の内視鏡に接続して、内視鏡の観察画像を拡大することを目的としている。

*【使用方法等】

- 1.電源コードを本製品の電源インレットと医用コンセントに接続する。
- 2.内視鏡を光源装置およびビデオシステムセンターに接続する。
- 3.拡大コントロールケーブルを本製品とビデオスコープに接続する。
- 4.オプションのフットスイッチにより拡大／広角操作を行う場合は、フットスイッチを本製品に接続する。
- 5.本製品、ビデオシステムセンター、観察モニターおよび光源装置の電源を入れる。
- 6.光源装置の光量調整スイッチを押して観察に適した明るさに適宜調整する。
- 7.内視鏡先端をホワイトキャップ（MH-155）に挿入して、観察モニター画像に白つぶれが生じない状態にする。ビデオシステムセンターのフロントパネルのホワイトバランススイッチを押してホワイトバランスが調整されたことを確認する。
- 8.内視鏡のズームレバーまたはフットスイッチにより、観察画像の拡大率を所望の大きさにする。

詳しくは『取扱説明書』「第5章 使用法」を参照すること。

使用方法等に関連する使用上の注意

- 1.電気コネクター部の内部の接点ピンには、直接手で触れないこと。機器が故障するおそれがある。
- 2.各接続部のコネクターに無理な力をかけるなど、本製品を乱暴に扱わないこと。装置の故障や、けがをするおそれがある。

*【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1.電源ブレーカーのリセット操作は 1 回だけとする。1 回のリセット操作で電源が入らない場合は、直ちに電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜くこと。拡大観察コントローラー本体の異常や故障が考えられ、火災や感電事故を起こすおそれがある。
- 2.本製品を患者に使用しているときに、内視鏡および処置具の金属部を、ほかの周辺機器や設備の金属部に接触させないこと。本製品と大地が電氣的に結ばれ、意図しない電流が患者に流れるおそれがある。
- 3.電源スイッチは必ず乾いたガーゼでふくこと。スイッチが故障し、感電事故を起こすおそれがある。
- 4.本製品を中性洗剤や消毒用エタノールで浸したガーゼでふいた後は、ぬれたまま使用せずに十分に乾燥させてから使用すること。ぬれたまま使用すると感電事故を起こすおそれがある。

不具合

その他の不具合

機器の故障、破損、誤作動

有害事象

その他の有害事象

感電

*【保管方法及び有効期間等】

保管方法

使用後は、『取扱説明書』「第6章 手入れと保管」に従い保管すること。

耐用期間

本製品の耐用期間は製造出荷後（納品後）6 年とする（自己認証（当社データ）による）。

なお、この年数は耐用期間内に『本添付文書』や『取扱説明書』に示す使用前点検を実施し、点検結果により修理またはオーバーホールが必要な場合にはそれを実施する等の適正使用した場合の年数である。

【保守・点検に係る事項】

*使用者による保守点検事項

使用前に『取扱説明書』に従って点検すること。点検結果により修理またはオーバーホールを必要であれば実施すること。

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

オリンパスメディカルシステムズ株式会社

〒192-8507 東京都八王子市石川町 2951

お問い合わせ先

TEL 0120-41-7149（内視鏡お客様相談センター）

取扱説明書を必ずご参照ください。